

👉 活動報告 都・区市町村職員への環境技術説明会開催

研究所では、東京都から委託を受けて都・都内区市町村職員向けにダイオキシン類、水質、ばい煙、廃棄物、エネルギー等に関する知識や技術を継承するための実務研修を実施しています。

今回は、10月20日に行ったアスベスト測定に関する説明会の様子を報告します。

区市では、アスベストの調査を調査機関に委託することがあり、担当者が調査結果を正しく判断するための知識が必要です。そのための基礎知識、実際の測定方法等について研修を行い、実務に役立てていただくことを目的として実施しました。

午前は研究所で講義・実習を行い、午後は調査機関を視察し、電子顕微鏡、偏光顕微鏡の説明を受けました。



①アスベストの性質の特徴、用途、有害性などの基礎知識や環境省が定めたアスベストモニタリングマニュアル、測定方法について講義を行いました。



②3グループに分かれ、講義で説明した測定方法に沿った機材を使用して大気中のアスベスト捕集の実習を行いました。



③捕集したアスベストを、測定のために薬品を使い前処理を行う実習をしました。



④位相差顕微鏡を使い、測定の実習を行いました。